

## 安心・安全なまち「暮らし」

## ◆子育て支援

子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安や悩みを相談できる場を増やすため、すでに常設している地域子育て支援センターを拡充し、中央公民館において「出張ひろば」として実施することで、地域の子育て支援サービスの充実を図ります。

また、地域や社会が寄り添い、より良い親子関係を形成するとともに、子どもの健やかな育ちを実現するため、第2期子ども・子育て支援事業計画をニーズ調査に基づき



下笠保育園内に常設の「地域子育て支援センター」

策定します。

養北こども園の新園舎については、2020年の開園を目指し、建設工事を継続して行い、子育て支援環境の整備を進めていきます。

## ◆健康づくり

「がん」の早期発見・治療に結びつける「ワンコイン検診」を継続するとともに、2020年のマイナポータルによる母子保健情報の活用に向けたシステム改修や子育て支援アプリを新たに導入します。

## ◆国民健康保険事業

日本人の死亡原因の約6割を占める生活習慣病の予防のため、メタボリックシンドロームに着目した特定健診を行うっておりますが、重症化による療養費の増加を抑制するため、特定健診の受診率向上や未受診者診療情報提供事業をより一層推進し、今後も財政運営の安定化を目指していきます。

## ◆高齢者福祉

2020年に岐阜県で開催

される全国健康福祉祭(ねんりんピック)では、「ペタンク

競技」を担当することから、「ねんりんピック岐阜2020養老町実行委員会(仮称)」の設置とリハーサル大会を実施し、本大会に向けて準備を進めていきます。

また、第7期町介護保険事業計画に基づく施策に関し、引き続き小規模多機能型居宅介護施設を1施設整備できるような事業者の募集を行ってまいります。

さらに、これまでの認知症予防教室に加え、住民主体で認知症予防に取り組む新たなリーダーを養成するための「脳活リーダー研修」をスタートさせます。



ねんりんピック富山2018の様子

## ◆障がい者福祉

障がい者を対象とした地域における相談支援体制を強化するため、本町と垂井町、関ヶ原町の3町圏域で「基幹相談支援センター」の共同設置を進め、圏域のネットワーク化と総合的・専門的な窓口の運営を図っていきます。

## ◆消費生活

消費者トラブルを未然に防ぐための啓発活動、ならびに県および西濃5町と連携した消費生活相談窓口の開設を継続し、消費生活の安定と向上を図っていきます。

## ◆防災対策

民間ブロック塀などの撤去などに係る支援制度が国の住宅・建築物安全ストック形成事業において新たに創設されましたので、当事業を活用し建築物等耐震化促進事業のひとつとして補助を行っていきます。

治水対策事業については、国の直轄管理の牧田川において、金草川合流部の樋門改修

や河道掘削を継続して要望していきます。

県管理河川においても、津屋川改修工事や河道内の樹木伐採などを引き続き要望していきます。

消防本部については、さまざまな災害に対応するため消防訓練施設の充実を図り、各種災害に対応していきます。

消防団については、一部活動内容を見直すなど、引き続き審議会で協議していきます。また、災害現場で活動する団員の身体保護装備品を整備し、迅速で安全な消防活動ができるよう取り組んでいきます。



防災訓練での救出訓練の様子